

解説

1 (3) y について解いて、 $y = -\frac{3}{4}x + 3$ のグラフをかくか、2点(4, 0), (0, 3)を通る直線をかく。

(4) 方程式を解くと、 $y = 2$

2 (1) $2x - y = 8$ を y について解くと、 $y = 2x - 8$ よって、 $y = 2x + 1$ と傾きが等しいので、この2直線は平行である。

(2) 2直線が平行であるから、2つの直線の両方の上にある点はない。すなわち、2つの直線の式を同時に正しくする x, y の値の組は存在しないので、連立方程式の解もない。

3 (1) A(2, 11), C(-6, -5)を通る直線で、式を $y = ax + b$ とすると、

$$\begin{cases} 11 = 2a + b \\ -5 = -6a + b \end{cases} \text{これを解いて、 } a = 2, b = 7$$

(2) 直線 BD の式は、 $y = -\frac{2}{3}x - 1$

$$\begin{cases} y = 2x + 7 \\ y = -\frac{2}{3}x - 1 \end{cases} \text{を解いて、 } x = -3, y = 1$$

(3) 直線 AD の式は、 $y = -4x + 19$

$$y = 0 \text{を代入して、 } 0 = -4x + 19, x = \frac{19}{4}$$

4 (1) $\begin{cases} 2x - 5y = 11 \\ x - y = -2 \end{cases}$ を解いて、 $x = -7, y = -5$

(2) B は直線②上の点だから、 y 座標は、 $x - y = -2$ に $x = 1$ を代入して、 $1 - y = -2, y = 3$

(3) 直線③は A(3, -1), B(1, 3) を通るから、 $ax + by = 5$ に A, B の x 座標、 y 座標をそれぞれ代入して、 $\begin{cases} 3a - b = 5 \\ a + 3b = 5 \end{cases}$ これを解く。

(4) 点 A を通り x 軸に平行な直線の式は、 $y = -1$ $x - y = -2$ に $y = -1$ を代入して、

$$x - (-1) = -2, x = -3$$

5 (1) $y = 2x + 1$ と x 軸との交点を $y = -ax + 3$ が通ると考える。

$y = 2x + 1$ と x 軸との交点の x 座標は、 $y = 0$ を $y = 2x + 1$ に代入して、 $0 = 2x + 1, x = -\frac{1}{2}$

よって、 $y = -ax + 3$ が点 $(-\frac{1}{2}, 0)$ を通るから、

$$0 = \frac{1}{2}a + 3, a = -6$$

(2) 2直線 $3x + 2y = 11$ と $2x - y = 5$ の交点を直線 $x + 2y = a$ が通ると考える。

$$\begin{cases} 3x + 2y = 11 \\ 2x - y = 5 \end{cases} \text{を解いて、 } x = 3, y = 1$$

よって、 $x + 2y = a$ が点(3, 1)を通るから、

$$3 + 2 = a, a = 5$$

12 グラフと図形

→p.77~p.78

◆問題◆

問題1 (1) A(4, 7) (2) 8

問題2 (1) 4 (2) $2t$ (3) $t = 6$

問題3 (1) (6, 1) (2) (-2, 1)

問題4 $y = 3x - 3$

解説

問題1 (1) A は直線①, ②の交点だから、

$$\begin{cases} y = x + 3 \\ y = 2x - 1 \end{cases} \text{を解いて、 } x = 4, y = 7$$

(2) B(0, 3), C(0, -1) だから、

$$BC = 3 - (-1) = 4$$

△ABC の底辺を BC とすれば、高さは A の x 座標から 4。面積は、 $\frac{1}{2} \times 4 \times 4 = 8$

問題2 (1) Q, R の x 座標はどちらも P の x 座標に等しいから、2。

Q の y 座標は、 $y = 3 \times 2 - 4 = 2$

R の y 座標は、 $y = 2 - 4 = -2$

よって、 $QR = 2 - (-2) = 4$

(2) Q, R の x 座標は t だから、

Q の y 座標は $3t - 4$, R の y 座標は $t - 4$

よって、 $QR = (3t - 4) - (t - 4) = 2t$

(3) (2)より、 $QR = 2t = 12, t = 6$

問題3 (1) $\left(\frac{3+9}{2}, \frac{7+(-5)}{2}\right) = (6, 1)$

(2) $\left(\frac{-4+0}{2}, \frac{-6+8}{2}\right) = (-2, 1)$

問題4 辺 BC の中点と頂点 A(2, 3) を通る直線の式を求めればよい。

辺 BC の中点は、 $\left(\frac{-2+4}{2}, \frac{-1+1}{2}\right) = (1, 0)$

求める式を $y = ax + b$ とおくと、

$$\begin{cases} 3 = 2a + b \\ 0 = a + b \end{cases} \text{より、 } a = 3, b = -3$$

◆基本問題◆

→p.79~p.80

1 (1) (1, 2) (2) 8 (3) 24

2 (1) $y = 2x$ (2) C(1, 2), BC = 4

(3) 8 (4) 12